

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

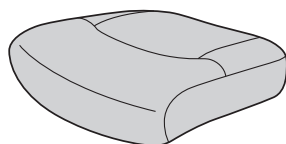
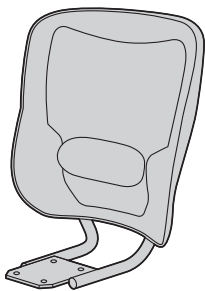
★用意していただくもの……

手袋 (組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)



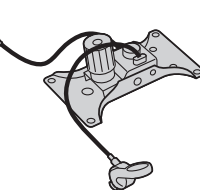
組立て部品

① 背もたれ×1個



② 座面×1個

※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (SNC-NET23BK など) と
下記の部品番号 (①～⑨) と部品名 (キャスター など) をお知らせください。



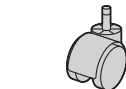
③ 座面プレート
×1個



④ レッグフレーム×1個

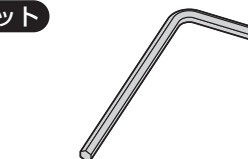


⑤ ガスシリンダー
×1本

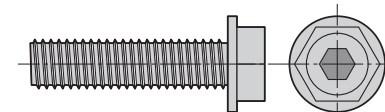


⑥ キャスター×5個

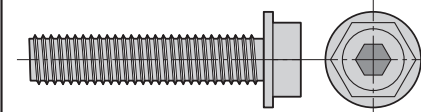
ボルトセット



⑦ 六角レンチ (5mm) ×1本



⑧ ボルトA×4本 (M8×32)



⑨ ボルトB×4本 (M8×38)

チェアの品質表示

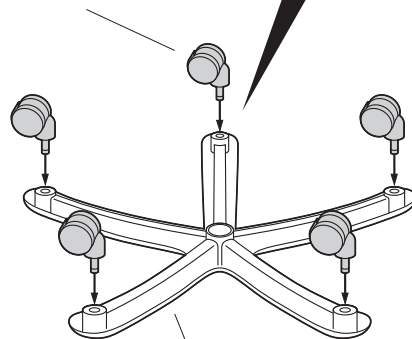
構造部材：座部/合板、スチール
背もたれ部/スチール、ポリプロピレン
脚部/スチール
キャスター部/ナイロン
張り材：ポリエステルメッシュ
クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

1 レッグフレームにキャスターを取付けます。

⑥ キャスター



④ レッグフレーム

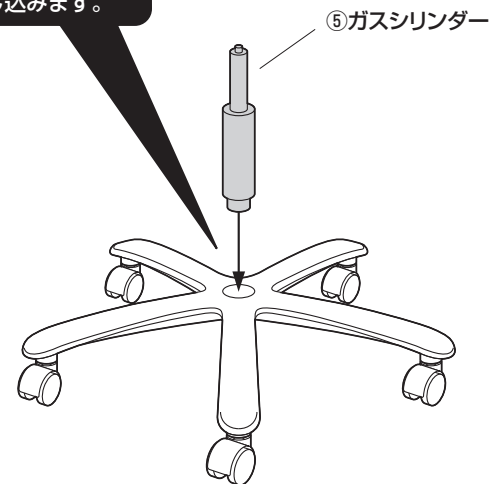
▲ 注意 ▲

それぞれのキャスターは全て
圧入式です (手ではめこむ)。
奥まできちんと差し込んで
ください。

2 レッグフレームをひっくり返し、 ガスシリンダーを取付けます。

▲ 注意 ▲

ガスシリンダーが後で
抜けることのないよう
に、押し込みます。

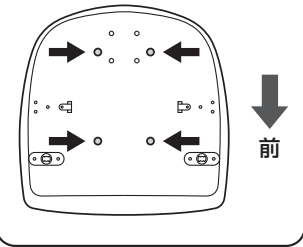


⑤ ガスシリンダー

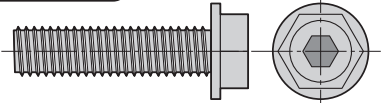
3 座面に座面ブラケットを取付けます。

①ボルトAで取付けます。

<下から見た図>
下図の穴を使用します。



使用ボルト



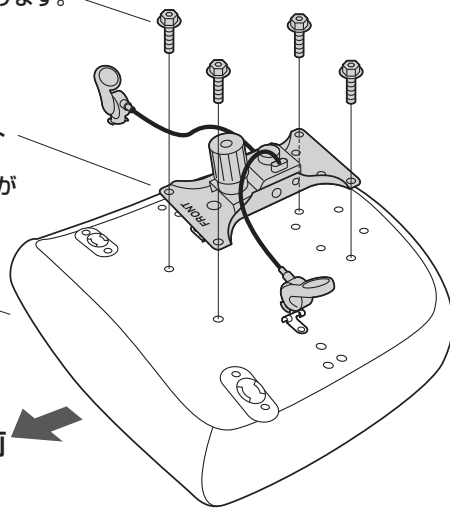
⑧ボルトA (M8×32)

⑧ボルトA
※ゆるめに取付けます。

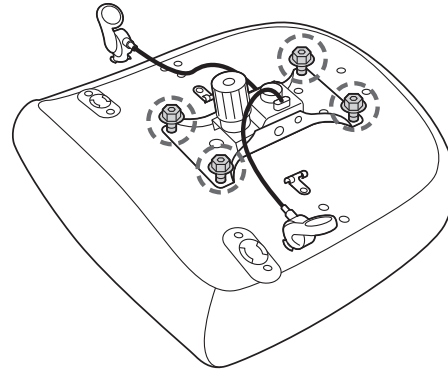
③座面ブラケット
※「FRONT」と
書いてある方が
前です。

②座面

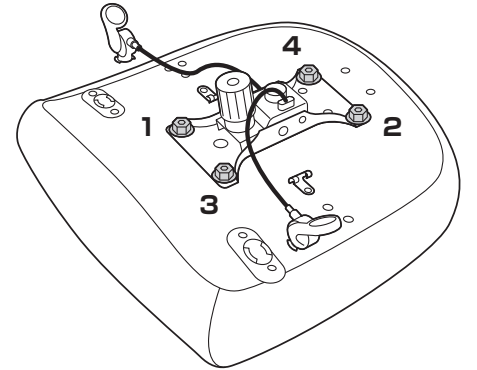
前



②ボルトを均等に少しずつ締め込みます。



③1、2、3、4の順にきつく締め込めて、固定します。



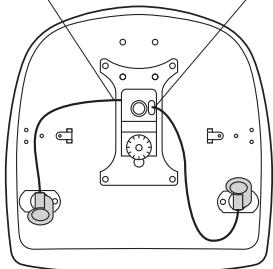
4 レバーを取付けます。

①座面のレバー固定部にレバーを差込みます。

下から見た図

レバー(L)
ここに繋がって
いるのは
レバー(L)です。

レバー(R)
ここに繋がって
いるのは
レバー(R)です。



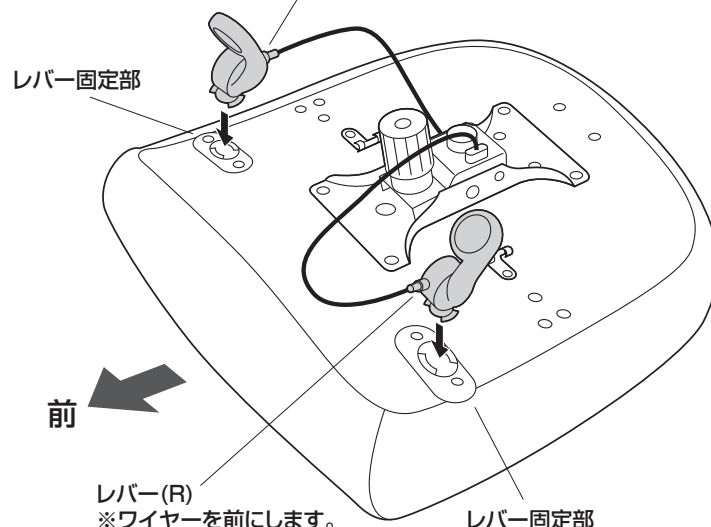
レバー(L)
※ワイヤーを後にします。

レバー固定部

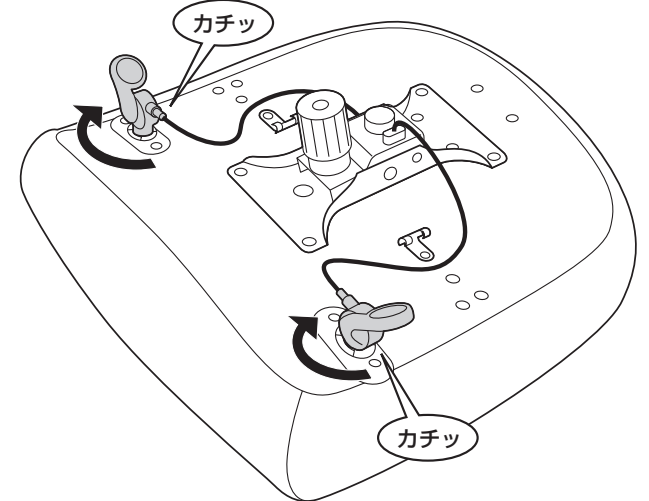
前

レバー(R)
※ワイヤーを前にします。

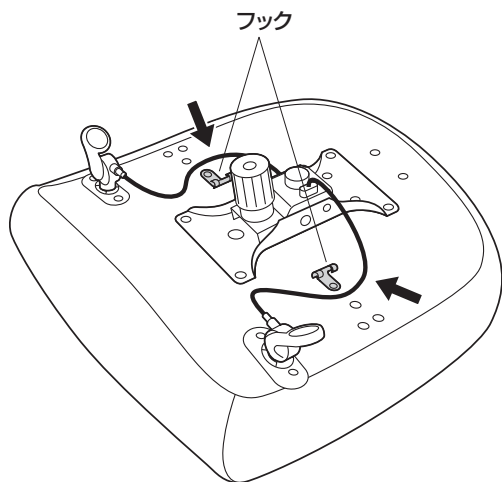
レバー固定部



②レバーをカチッと音が鳴るまで回します。

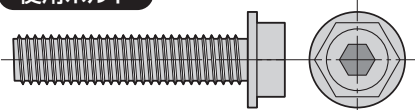


5 ワイヤーをフックに引っ掛けます。



6 背もたれに座面を取付けます。

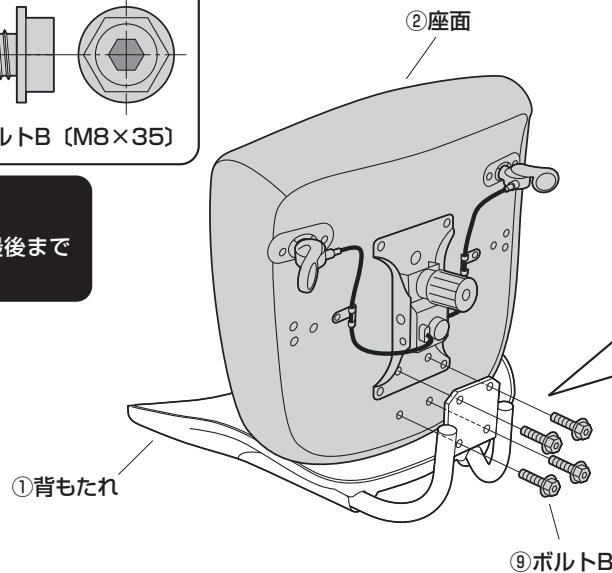
使用ボルト



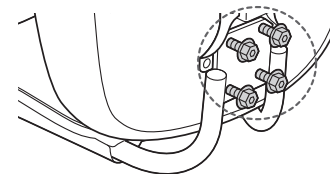
⑨ボルトB (M8×35)

▲ 注意 ▲

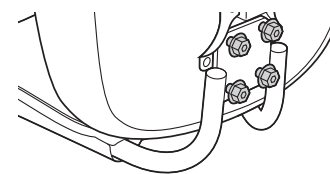
ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。



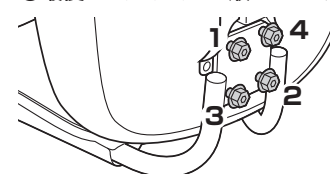
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



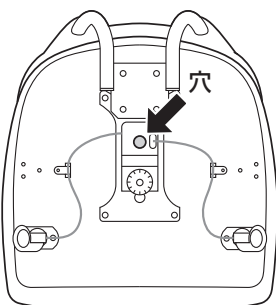
③最後に1、2、3、4の順にきつく締め付けます。



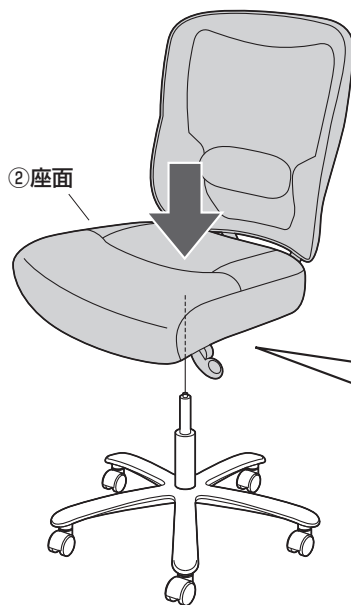
7 ガスシリンダーに座面を差し込んで、完成です。

下から見た図

座面ブラケットの下図の穴に差し込みます。

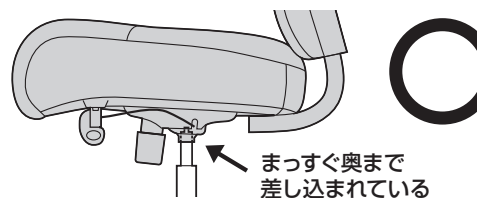
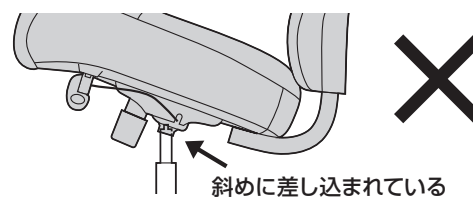


前



▲ 注意 ▲

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。
座面が斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。

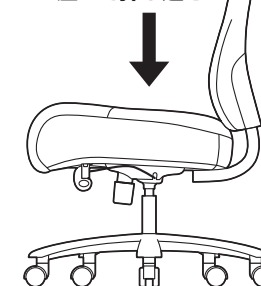


最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

座って押し込む



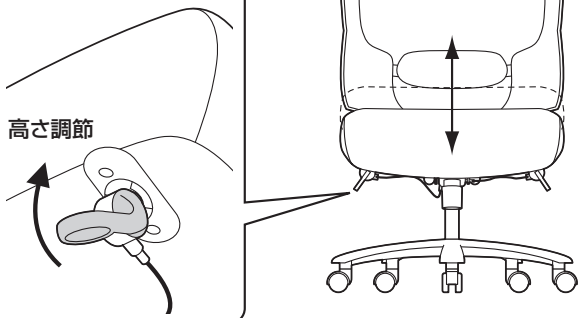
高さの調節方法

▲ 注意 ▲

レバーを操作してガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

右のレバーを引くと座面の高さ調節ができます。

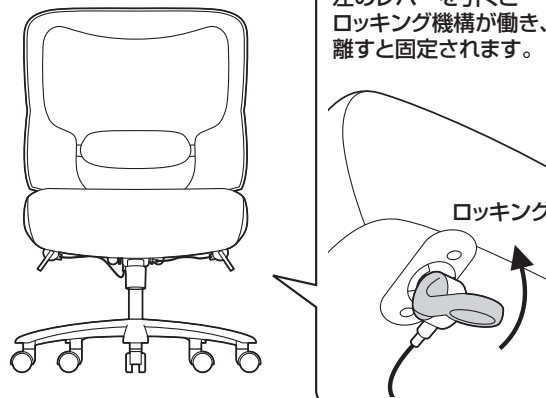
高さ調節



ロックングの調節方法

左のレバーを引くとロックング機構が働き、離すと固定されます。

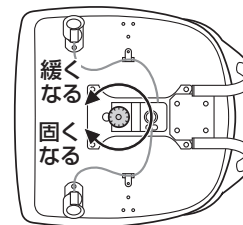
ロックング



下から見た図

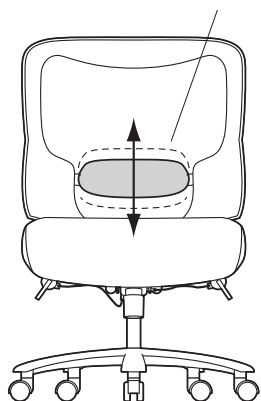
ツマミを時計回りに回すとロックングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

前 ←



ランバーサポートの調節方法

ランバーサポートの位置を調節することができます。



製品に関するお問い合わせ
製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談ください。
CC/AB/RKDaC

最新の情報はWEBサイトで
<https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の
詳細情報
はこちら!



弊社サポート
ページはこちら!

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>